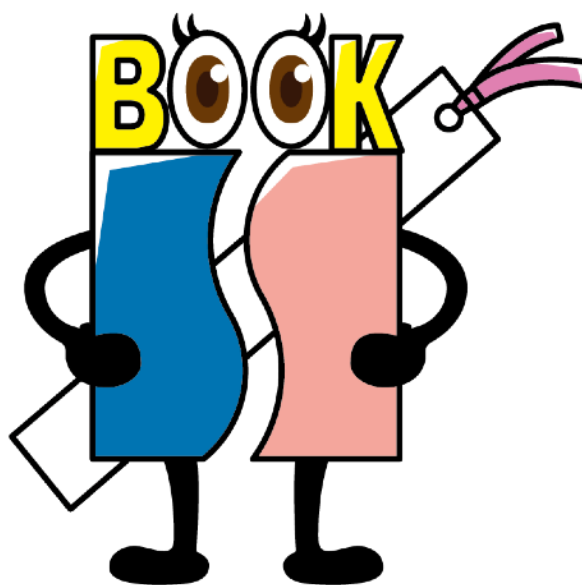


# THIS IS MY QUOTE

~empathising with English~



青翔開智  
オリジナルキャラクター『リベル』



青翔開智  
オリジナルキャラクター『ブックリン』

CLASS( A / B ) NUMBER(    )  
NAME \_\_\_\_\_

## INTRODUCTION:

今回フォーカスするスキルのひとつ目は情報リテラシー。今あらゆる情報はインターネットから手に入りますが、今回は少し時間をかけて本を使って情報を得ましょう。そして参考文献をきちんと記載するのはここには書ききれないほど、重要なことです。これからたくさん探究スキルラーニング、そして探究活動を行っていく上での基本中の基本となるスキルですのでしっかりと身につけていきましょう！

ふたつ目にフォーカスするスキルが「共感を得る発表を行うこと」です。メモばかりを見つめて発表したり、途切れ途切れに発表していても相手からの共感を得ることはできません。正しい英語でなくとも、流暢に話すことを今回は目指しましょう。

## MISSION:

共感する英語の名言を本で見つけて英語で発表しよう！

Find an English quote from the book and deliver a small speech!

## RUBRIC:

タ グ	観点	A	B	C
5	仮説を検証するために収集した情報を適切に管理することができる	情報源を正しく、漏れなく「googleアンケートフォーム」に記録・回答している。(著者名・書名・出版社名・発行年・ページ数)	情報源の記録方法が間違っている。(Ex:順番が違う。)	情報源の記録に漏れがある。(Ex:出版社名が抜けている。)
16	成果物を使って共感を得る発表をすることができる	繰り返しや言い直しをほぼすることなく流暢に話すことができる。	通常は途切れることなく話せるが、繰り返し、言い直しやためらいが見られ、かつ/または、話し続けようとするスピードが落ちる。	言葉の前にたいてい長い間隔があく。あるいはメモをずっと見ている。

## SCHEDULE:

5/10 (Mon) 参考文献の書き方レクチャー

本で名言探し→googleアンケートフォームに正しく参考文献を記載

5/11 (Tue) 英作文完成 (必要に応じてNLTチェック)

発表練習

5/12 (Wed) 発表練習

発表本番@小ゼミ **メモ見ない!**

自己評価

CLASS( A / B ) NUMBER(    )

NAME: \_\_\_\_\_

1) Introduce yourself. Use “S V O C” structure! \*HINT: make, call, keepなど

---

---

---

---

2) Introduce your favorite quote.

---

---

---

---

3) What does it mean?

---

---

---

---

4) Why did you choose it?

---

---

---

---

\*本の出典の書き方

著者『資料名』出版社名, 出版年, 該当ページ

弓狩匡純『The Words 世界123賢人が英語で贈るメッセージ』朝日新聞出版, 2012年, p12

【インターネット】 【新聞】 【雑誌】 【論文】 などの書き方は別途。